

選手・監督・観客の対応について

(1) 練習（レッスン・アップ）の予防義務

- ・レッスン中はマスクの着用を義務付けない。
- ・アップ・クールダウンなどの運動を行っている際のマスク着用は求めないが、常に自分のマスクを携帯しておくことが望まれる。
- ・練習終了後は、洗顔、手洗をするなど感染予防に努める。
- ・体液が付着したごみ等は、各自で持ち帰る。

(2) 競技参加者の予防義務 【学校対抗・個人対抗共通】

- ・フェンシングマスク内にフェイスシールドをしておくこと。
- ・ピストに上がる際は、マスクの着用を義務付ける。
- ・試合中はマスクを、ベンチに置くかポケットなどに入れ、本人以外が触ることのないように配慮する。
- ・審判への説明要求や抗議を行う際には、発声することが出来るが、距離を確保し行う。
- ・競技前後で選手・監督・審判による握手等の接触は行わない。（剣のタッチを行う。）
- ・選手は決められた椅子に座り、試合中以外はマスクを着用する。
- ・試合終了後の選手サインは、審判の指示に従いマスクを着用し確認する。
確認後は、審判が選手に代わりサインする。
- ・試合終了後は、洗顔、手洗をするなど感染予防に努める。
- ・選手監督は、試合終了後座っていたベンチの消毒を行う。
- ・試合中の応援については、マスクの着用をすることで許可するが、チーム同士のハイタッチ・握手等の接触は行わない。※応援は極力自粛する。

(3) 開会式・閉会式について

- ・選手監督は、マスクの着用を義務付けるが、写真撮影など言葉を発さないシーンではこの限りではない。

(4) 応援について

- ・学校対抗、個人対抗ともにベンチに入れるのは登録選手と監督のみ。
その際、マスクを着用し、発声はせず、拍手のみとする。

(5) 観客について

- ・一般観客は不可。
- ・選手1名につき、**保護者2名**を認める。
- ・各県の**高体連関係者**、**協会関係者**の入場は認める。
- ・学校対抗、個人対抗に出場する選手以外のチーム選手の入場は不可。
ただし、登録外の選手でも**学校ごとに男女別1人づつをサポートメンバー**としての入場を認める。【理由：個人1人での参加だと練習相手がないため】
- ・観客については、受付にて検温・名簿に記名をすること。